



東海中新聞



NO. 355

令和3年 1月号

3年生は体育大会で行えなかった部活動紹介リレーを学年レクで行いました。

自ら未来を

切り拓く力

校長 今枝武司

来年度から「中学校学習指導要領」が新しくなります。学習指導要領とは文部科学省が定めているカリキュラムの基準で、およそ十年に一度改められます。各教科の目標や内容を規定したもので、生徒たちの教科書や時間割はこれをもとに作られます。

新学習指導要領の大きな改訂のポイントは、学習内容だけでなく、それを学ぶことで何が出来るようになるかという視点で育みたい力を取り上げています。知識・技能、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」という大きな三つの柱に整理して未知の状況にも対応できる『新しい学力』としています。

今までの「学力」について二十一世紀型教育機構理事の石川一郎氏は著書の中で、『今保護者のみなさんが捉えている学力は、じつは「勉強力」です。期末テストに備える力、希望する高校に入るための力、といったものです。(中略)「学力」は違います。学ぶ

意欲や、課題を見付け、判断し、問題を解決する資質や能力等までを含めたものです』と述べています。

本校でも新学習指導要領を見据え、「勉強力」のみならず「新しい学力」習得に向けて、授業改善に取り組んできました。現在も、①生徒が自ら課題を見付け自分のペースで進める授業。②他者と交流しながら自分の考えを深める授業。③知識を関連づけてより深く理解したり、解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりする授業を目指し授業改善を進めているところです。教師が授業を創るのではなく、生徒が主体性を発揮し、自ら考えて創る授業です。そこでは、教師は知識を教えるよりも支援者に徹します。生徒は自ら考えることで、一斉授業とは比較にならない活動量で学びます。

保護者のみなさん、今年度は授業参観が出来ませんでしたが、生徒が生き生きと学ぶ姿を是非、来年度は観に来て下さい。保護者のみなさんには、新学習指導要領の考え方や、生徒たちが学校で学んでいることに関して、是非、生徒たちと話したり、一緒に考えたりしてみて下さい。保護者の働きかけがある子供は学力が高いという傾向があります。みなさんの働きかけが、生徒の「新しい学力」を育む力になります。

まち育てスクール

むらさきかん主催の「まち育てスクール」の一環で、学区の素敵な場所をアルファベットのAからZに当てはめて写真を撮り、冊子を作成しようという活動です。本校生徒十八名がボランティアとして参加しました。

東海学区 A to Z

一年三組

私は、十二月五日にむらさきかんで行われた「東海学区 A to Z」に参加しました。このボランティアの目的は『自分のまちが好きになる。自分の“好き”を発信する。周りの人の“感覚”を知る』ことです。内容は東海学区の誰かに教えたい場所やものを撮影し、コメントを載せ、地域の方々

に発信するというものでした。

普段何気なく通る道に咲く花、山の紅葉、夕日などを撮影していくと、自分が気づいていないだけで、この地域にはこんなにもたくさん魅力があったんだなど実感しました。いざ、発表となると緊張してしまいました。表となると緊張してしまいましたが、地域の方々が私の発表を一生懸命聞いてくださったので、とても心が温かくなりました。

私はこの活動を通して、この東海学区の“好き”と思えること、それを周りの人と共感できる嬉しさに気づきました。また機会があればぜひ参加したいと思います。

やってよかったボランティア

一年四組

私は、十一月五日土曜日に、むらさきかんであったボランティア活動に参加しました。やろうと思った理由は、学区の行事が好きだし、友達と活動できるのは面白いと思ったからです。

私は自然豊かで静かな面と、頑張っているお店がたくさんある活発な面のある東海学区が好きです。東海学区のことを、より多くの人に知ってもらうために、お店の写真を撮ったり、食べ物を食べて感想を考えたり、いろいろ大変でした。その頃の私は勉強や部

しょうがっこう
小学校 (Zooサルもシカも)

本宿小学校には東山があり、時々サルやシカが降りてきて自然を感じられる。春は桜が満開に咲いてキレイ！

全三河駅伝

あの頃見た顔

二年二組

一年生の時、バレー部が終わってグラウンドを見渡した。月がうつすらと顔を出す中で、駅伝部が走っていた。その顔がカッコよくて、見るたびに心を打たれたのを覚えている。

る。そして今年、駅伝部に入部した。

全三河大会当日の朝、父の車の中にいた。本当ならそこは、いつもの顔ぶれに囲まれて過ごすバスの中だ。たはずなのに。競技場に着いても、東海中のベンチコート目の群はない。今回の大会は襷なしのトラックレースだった。保護者の入場が禁止された。選手の入場にも時差が設けられていたのだ。それでも大会が開催され、満足のいく走りや駅伝部を終えられたことに感謝したい。

帰り際に、次走者のゴールを目にした。その顔は、まぎれもなくあの頃憧れたものだった。今思えば、それが自分にとつての襷だったのかもしれない。

祝 男子Aチーム 第四位

二年三組 二年二組 二年五組

二年二組 二年三組 二年五組

二年五組

マラソン駅伝大会

※十二月十日に行われたマラソン・駅伝大会の個人成績の結果です。ベスト5を掲載します。終了後、PTAのみなさんが作ってくださいった豚汁をいただきました。温かくてとて



S

で大起町が
火災を消
しな火を
すために
千人イ
願った。
千円イ
年イ
量の水
て火を
という伝
説のあ
る木。

もおいしかったです。



一年男子の部 三組
 一年女子の部 四組
 二年男子の部 三組
 二年女子の部 四組
 三年男子の部 二組
 三年女子の部 三組

※団体成績を掲載します。

一年男子優勝 二組
 一年女子優勝 三組
 二年男子優勝 二組
 二年女子優勝 四組
 男女総合優勝 三組
 男女総合優勝 四組
 三年男子優勝 一組
 三年女子優勝 二組
 男女総合優勝 二組
 男女総合優勝 三組



仲間のおかげで
三年三組



二キロという長い道のりもあと少しで終わる。最後の急な坂を上り終えた。今までの疲労もあり、なかなか足が前に進まない。最後の力をふり絞り、校門をくぐった。その時、目の前には応援している仲間の姿が見えた。
 「がんばれ。ラスト！」
 その言葉を聞くと、どんと力が沸いてきた。重たかった足も不思議と軽くなったような気がした。そして、ラストスパートをかけ仲間タスキを繋ぐことができた。その結果私たちのチームは一位でゴールテープを切ることができた。仲間の応援があつてつかんだ一位だと改めて感じた。そして、応援してくれたたくさんの人に感謝したい。

書き初め大会

一月七日の三学期始業式の日には校内書き初め大会を行いました。書き初めは平安時代の宮中で「吉書初め(きつしよぞめ)」として行われていた正月行事が、江戸時代に寺子屋を通じて全国に広まったものと言われていきます。心穏やかに一年の抱負や目標を毛筆で書くことは、文字を書くことが上達しますようにとの願いが込められているようです。

※金賞、銀賞受賞のみなさんです。

一年一組 金賞
 一年二組 金賞
 一年三組 金賞
 一年四組 金賞
 銀賞
 銀賞
 銀賞



- 二年一組 金賞
- 二年二組 金賞
- 二年三組 金賞
- 二年四組 金賞
- 二年五組 金賞
- 二年一組 銀賞
- 二年二組 銀賞
- 二年三組 銀賞
- 二年四組 銀賞
- 二年五組 銀賞

絵馬を三年生に

がんばれ三年生

PTA役員一同

三年生の皆さん、学年末試験お疲れ様でした。そして、いよいよ高校入試が始まります。ここから先は、それぞれが目指す未来に向かって様々な道を進んでいかれると思います。受

- 三年一組 銀賞
- 三年二組 金賞
- 三年三組 金賞
- 三年四組 金賞
- 三年一組 銀賞
- 三年二組 銀賞
- 三年三組 銀賞
- 三年四組 銀賞



験とは未来への扉です。その扉を開く挑戦が必ず皆さんの未来につながっています。進むべき道は違ったとしてもそれぞれが決めたその道に向かって、最後まであきらめず、やり切っていくことが何よりも皆さんの大きな財産になると思います。そんな頑張る皆さんを、少しでも応援出来たらと思いいプレゼントを用意しました。「絵馬」には皆さん一人一人が目指す未来を描いて下さい。毎日決意をもって頑張ってくれたらと思います。「えんびつ」は「合格できる五角の鉛筆」です。金色は輝く皆さんの輝きをイメージしています。最後になりましたが、卒業までの残りの時間が皆さんにとってかけがえのない、最高の時間になることを願っています。

教育随想 やまなみ

「私の長所は○○！」

教頭 鈴木 淳司

「自分の長所を自覚していない中学生は多い」という印象があります。しかし実際は、「人の悪口を言わない」「人のいいところを見つけよう」とできる」「困っている友達を見ると声をかける」「トイレのスリッパを整頓する」など、素晴らしい長所をもっている子はたくさんいます。さて、皆さんはどうでしょう。

六月の学校再開以降、「東中生はずごい！」と思うことの連続です。コロナ禍で、予定変更の連続でした。先生たちでも経験のない七時間授業もありました。行事では、様々な制限がかかりました。それでも、まじめに落ち着いて生活しています。

集会などの表彰の際には、各教室から大きな拍手で称えます。辛い長距離走の練習にも、手を抜かず一生懸命走ります。それを見守る子は、全力で応援します。みなさんにとって、それが当たり前なのです。

自慢の東中生。是非、「私の長所は○○！」と、胸を張って言えるものを一つでも多く見つけ、堂々と生活してほしいです。